

2023年12月15日
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

第12回イオン エコワングランプリ最終審査会・表彰式の開催について

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、高校生が日ごろ学校で取り組んでいる環境活動を発表し、表現力や発信力を高めることを目的に、「イオン エコワングランプリ」を2012年より開催しています。12回目となる本年は、12月9日(土)に東京都内の会場にて最終審査会・表彰式を開催しました。

最終審査会には14校が出場し、発表と質疑応答をもとに内閣総理大臣賞・文部科学大臣賞・環境大臣賞など6校の選考を行い、表彰式では受賞校に賞状とエコ活動奨励金を授与しました。

熊本県立熊本農業高等学校(熊本県)「養豚業のゼロエミッション」と、鹿児島県立市来農芸高等学校(鹿児島県)「家畜昆虫コオロギで環境と経済にエコ」の2校が内閣総理大臣賞を受賞しました。

当財団はこれからも、高校生が、自らの手で未来を切り開ける、発信力の高い人材に育つことを願い、様々な機会を提供してまいります。

記

<日時>

2023年12月9日(土)

<場所>

有明セントラルタワーホール&カンファレンス(東京都)

<審査員>

五箇 公一 様	国立環境研究所 生物多様性領域 生態リスク評価・対策研究室室長
吉川 美代子 様	キャスター、アナウンサー、京都産業大学 客員教授
高田 秀重 様	東京農工大学農学部 環境資源科学科 教授
野口 扶美子 様	JICA 緒方貞子平和開発研究所 地球環境領域 研究員

<主催>

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

<共催>

公益財団法人イオン環境財団、株式会社毎日新聞社

<後援>

文部科学省、環境省

<協力>

特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)、ESD活動支援センター

<募集部門と各賞>

普及・啓発部門	
内閣総理大臣賞	賞状、副賞「エコ活動奨励金」50万円
文部科学大臣賞	賞状、副賞「エコ活動奨励金」40万円
イオンワンパーセントクラブ賞	賞状、副賞「エコ活動奨励金」30万円
研究・専門部門	
内閣総理大臣賞	賞状、副賞「エコ活動奨励金」50万円
環境大臣賞	賞状、副賞「エコ活動奨励金」40万円
審査員特別賞	賞状、副賞「エコ活動奨励金」30万円

<受賞校>

普及・啓発部門

内閣総理大臣賞

熊本県立熊本農業高等学校(養豚プロジェクト)
「養豚業のゼロエミッション#産業廃棄物に輝きを」

文部科学大臣賞

大阪府立堺工科高等学校定時制の課程(エコ・プロジェクト部)
「捨てればごみ、活かせば資源!~美しい地球を次世代に~」

イオンワンパーセントクラブ賞

京都府立宮津天橋高等学校(フィールド探究部)
「大手川で育ち、大手川を育て、大手川を未来へ繋げる」

研究・専門部門

内閣総理大臣賞

鹿児島県立市来農芸高等学校(自主研究班)
「家畜昆虫コオロギで環境と経済にエコ~世界の食糧問題解決へ~」

環境大臣賞

岩手県立花巻農業高等学校(ソーセージ研究班)
「ルプリンの抗菌力とソーセージ開発に関する研究」

審査員特別賞

群馬県立吾妻中央高等学校(環境工学科)
「ストックマネジメント~現状の長寿命化と発展を目指して~」



普及・啓発部門 内閣総理大臣賞
熊本県立熊本農業高等学校(熊本県)



研究・専門部門 内閣総理大臣賞
鹿児島県立市来農芸高等学校(鹿児島県)



表彰式参加者の記念撮影